

不適合情報

2024年2月20日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	原子炉建屋最上階(管理区域)南東エリア天井部から、水(雨水もしくは結露水と推定)の滴下および床面に水溜まり(約45cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。当該箇所を点検・修理。	2024/02/14	
2	5号機	可搬型気象観測装置(No. 2)の定例試験において、測定値を5号機緊急時対策所に表示できないことを確認した。当該装置を点検・修理。なお、常設の観測装置に問題はなく、気象観測に影響なし。	2024/02/15	
3	6号機	中央制御室の防災監視盤に、タービン建屋1階(非管理区域)A系非常用電気品室の感知器(2箇所)異常の警報が発生／復帰したことを確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/02/14	
4	6号機	原子炉建屋4階(非管理区域)南側通路での消火設備用配管溶接作業において、火災報知器センサーに誤動作防止キャップを取付けたところセンサーが落下した。ただちに復旧したものの異常警報が解除されないことを確認した。当該センサーを交換し復旧済み。	2024/02/14	